

各地区吹奏楽連盟の取組と活動状況の回答一覧

北海道吹奏楽連盟(2020.8月)

各地区	1. 夏季・秋季に予定している貴連盟の事業がございましたらお知らせください。	2. コロナ禍における貴連盟加盟団体の活動状況をお知らせください。	3. 現在、貴連盟でお困りのこと、加盟団体でお困りのこと、加盟団体に実施してあげたいこと等ございましたらご記入ください。	4. その他（ご意見・ご要望等）
函館地区	○すべて中止しております	○文部科学省、北海道教育委員会、各市町の指針に従い、学校長などの判断・責任において練習や演奏会などを行っています。  ○夏季に予定していた定期演奏会などをはじめとした演奏会など、中止または冬季に延期している団体もあります。(演奏会を行っている団体も、会場の人数制限・感染防止対策を講じて取り組んでいるようです)  ○普段の練習においても、3密をさけ、様々な工夫をしながら活動を行っています。	○夏季・秋季事業の中止により、地区連盟の今後の運営の予算に厳しさ・不安を感じております。  ○冬季に行われる個人・アンサンブルコンクールに關わって、現在、すべての文化施設等には、人数制限(50%)があります。また、様々な手続きや業務(名簿記名、体温測定、消毒作業など)も生じます。このままの状況でいくと、大会運営全般に關わり、当初の予定とはかなり違う運営を考えなければなりません。	○個人・アンサンブルコンクール(全国・全道)や第1回北海道選抜演奏会についての今後の見通しや方向性について情報があれば知りたいです。(それにより、地区の提示や選抜などの時期を考えなければならぬため。)
日胆地区	日胆地区吹奏楽連盟として開催する予定のイベントはありません。 しかし、日胆地区は【苫小牧・室蘭・伊達・日高】の4支部で構成されております。その各支部での取り組みを以下に記載します。  【苫小牧支部】9月6日(日)苫小牧市民会館にて“証”演奏会～苫小牧吹奏楽発表大会～を企画中 【室蘭支部】8月1日(土) オンライン演奏会	【伊達支部】 ○各校、ガイドラインに沿った活動(平日1日休み、土日どちらか休み。2時間以内)に取り組んでいます。団体によっては、学校の体育館や中庭で保護者向けのコンサートを行っています。  【日高支部】 ○中庭での練習 ○間隔を開けて合奏(少人数のため可能) ○玄関前コンサートの実施(実施済み7月26日) ○昼休みコンサート(実施済み4月)：中庭を使用 ○感染症拡大防止に気をつけつつ、10月に定期演奏会を開催すべく活動を行っています。○密を避けての合奏を行っています。対面での練習は避けるようにしています。○手洗い、消毒をこまめに行うように指導しています。○6月中は合奏を行わず、7月からは合奏を再開。できるだけ間隔を開けて、窓やドアを全開に行っています。○6月は、パート練習やアンサンブルが中心。パート練習では、2m以上離れる。窓を開けるように指導 ○定期演奏会は、当初の予定通り11月に行う予定 ○平日の放課後の時間と土曜日の午前中のみ。密を避けるため、合奏は土曜日の1時間だけで、お互いの間隔をあけ、換気を十分に行って実施して。○平日はパートと分奏のみ(教室を分け、換気を十分に)。○定期演奏会は11月初旬を予定、ただし状況によっては無観客や保護者のみの場合も想定して。○地域の行事や活動はほとんどが中止されている。 ○管内の吹奏楽祭(毎年8月下旬)も中止。○学校祭(9月中旬)での演奏も取り止めとした。(体育館では密すぎるため) ○定期演奏会を8月末に行う予定。苫小牧東を参考に、感染対策を十分に検討した上で行う。○zoomにて4～5月でパート練習を行った。音が聞こえにくかった。○合奏は7月から再開。間隔を空けて楽器の水対策として、新聞を毎回捨てさせている。○練習中は常に窓を開けたまま。休日の練習は3時間までとしている。	【伊達支部】 ○地域によってホールの使用制限が違う(ステージ上の利用人数に上限がある)定期演奏会を行いたくても難しい状況が続いています。  ○当連盟としては、連盟の行事よりも、まずは自分たちの定期演奏会を開催できることを優先順位の1番としたいと考えています。そのために、会場の確保や運営の協力など、できることを探っている状況です。  【日高支部】 ○先の見えない中、3年生の気持ちを考えると、とてもやりきれない気持ちでいっぱいです。しかし飛沫感染の一番心配される活動でありますので、状況注視して取り組んでいかなくてはならないと考えています。 ○1年生に、本番の経験をなかなかさせてあげられないこと。○生徒間で積み上げてきたもの(演奏や部の伝統)がきちんと引き継がれていくことが難しくなっている。本番が少なく、生徒達の練習の目的をどこに向けさせるかが課題。	【伊達支部】 ○吹奏楽の演奏会を行うための条件やマニュアルなどが周知され、各団体が生かせるようなものがあればいいと思います。できれば、ホール側にも説明できる根拠となるものが示されると、定期演奏会での会場利用がしやすくなると思います。  【日高支部】 ○昨今の事情を鑑みると、吹奏楽や合唱というようなスタイルには制限がかかってしまうことはよくわかります。そういうときだからこそ、連盟として感染対策の指針を出し、そのルールに則った中で、各団体、地域で話をしていきたいながら、安心して活動できるような機会を設けることができたならば、今後の音楽活動にも暗い影が落ちることはないかと思っています。感染対策のガイドラインが各団体、個人任せになっているところが非常に厳しいと感じています。
札幌地区	○ございません。	○中文連(合唱を含む)が例年10月末、11月始めに開催していた演奏会を3年生も出演できるように9月末開催を検討しています。また学校によっては秋季に定期演奏会等主催演奏会を保護者や関係者のみで開催する計画が準備されています。一方では3年生は通常または早期引退し、2021年3月に演奏会を計画する動きもあります。一般団体においては、活動再開しはじめたところもあります。大学はリモートが完備されているので、活動そのものが困難な状況です。	○札幌地区としては、個人コンテスト、アンサンブルコンテストの開催、市民吹奏楽祭の開催に向けて全力で運営を組み立てていくことに専念しています。	○罹患者発生へのダメージを最小限に押さえることができるように準備していきたいと思っています。ご指導、ご助言をよろしく願っています。
空知地区	11月に指導者講習会を予定しておりますが、日時については、未定です。	各団体で、7月末から9月末までの間に定期演奏会を企画されている学校があります。	今年度のアンサンブルコンテストの開催予定についての方向性と開催の可否について、いつ頃の判断になりそうでしょうか？先行きが不透明な部分ですが、わかり次第教えてください。本連盟としては開催の準備を進めていこうと思います。	特にありません。

旭川地区	<p>○中学校選抜吹奏楽団（10月上旬を目途にオーディション、結団式を行って活動開始）</p> <p>○個人アンサンブルコンテスト</p> <p>全日本、北海道が仮に中止となった場合でも、感染状況によりますが地区だけでも開催を考えています。</p>	<p>○練習状況について、6月は合奏をしない、パート練習のみ、外や体育館での合奏などを行うところが多くなりましたが、7月に入ってから音楽室での合奏などを行っている学校が増えています。</p> <p>○演奏会については、地域行事なども中止となっており、多くの学校では9月以降に行われる学校祭での演奏や独自にホールを押さえ、関係者のみでの演奏会を企画しているところがあります。</p> <p>○高校生は高校野球の応援もなくなった中、練習試合の場で演奏をして活動の場を確保したり、リモート合奏に取り組んでいるところがありました。</p> <p>○定期演奏会については開催する方向で動いている学校がほとんどですが、感染状況によって関係者に絞って開催するなどの対応を考えているところが多いようです。</p> <p>○一般団体は活動しているところとしていないところがあるようです。</p>	<p>○とにかく発表の場が失われていることによって、モチベーションが下がっているという声を聞きます。特にコンクールの中止は学生にとっては大きな影響を与えました。代替の場を考えましたが、日程等の条件が合わずに断念しました。</p> <p>○すべては世の中の状況次第ですが、発表の場を作ってあげたいです。</p>	
帯広地区	<p>○代替事業</p> <p>10月4日（日）吹奏楽祭2020 帯広市民文化ホール 大ホール</p> <p>○校種によっては3年生が間に合うということで、上記の日程で急速ホールを確保しました。現在、帯広地区吹奏楽連盟としてのガイドラインを作成しホールと相談しながら、安全にイベントを開催できるように準備を進めているところです。入場料はとらず、中止した周年事業のための積立金を使って開催する予定でしたが、文化庁の「文化芸術団体」に対する補助の対象となるため、申請して現在結果待ちです。認定されたら必要経費の3分の2をいただける予定です。</p>	<p>○学校関係は通常通りに戻りつつありますが、人数の多い団体は合奏ができておらず、分奏中心だと聞いています。また、一般団体は練習場所である学校が一般開放していないため、練習自体できていない状況です。</p> <p>○多くの学校は夏から秋にかけて演奏会を実施する予定ですが、入場できるのは基本的に関係者のみです。学校によっては、学校長の許可がおりず演奏会を中止した団体もあります。</p>	<p>○今月から各団体の演奏会が開催されるため、吹奏楽のガイドラインがあると良かったとの声が聞かれました。学校の管理職によっては、全日本吹奏楽連盟としてのガイドラインがないことが演奏会開催の可否に影響した団体もあったようです。</p> <p>○地区の活動に何年も尽力し、今年度で退職する指導者に、最後の舞台を用意したいです。</p>	<p>○社会情勢によるため難しいとは思いますが、3月選抜演奏会について現在の方向性、もしくは、いつ頃に方向性が決まるかがわかると大変ありがたいです。</p>
釧路地区	<p>『釧路地区吹奏楽ラジオコンサート』</p> <p>1. 放送日時 令和2年10月17日（土）、18日（日）（予定）</p> <p>2. 内 容 FMくしろ特番</p> <p>【エンジョイ部門】各団体の演奏を放送</p> <p>【スタディ部門】各団体の演奏を放送+特別講師による講評も放送</p> <p>3. 申し込み 8月31日（月）17:00まで</p> <p>4. 提出期限 9月14日（月）17:00まで</p> <p>『吹奏楽フェスタ2020』</p> <p>1. 日 時 令和2年10月31日（土）開演10:30 終演16:00（予定）</p> <p>2. 会 場 コーチャンフォー釧路文化ホール大ホール（釧路市民文化会館）</p> <p>3. 参加資格 釧路地区吹奏楽連盟加盟団体（単独、複数団体合同は問わない）</p> <p>※ただし、ステージ上の密集を避けるため、人数の上限を65名まで。</p> <p>4. 内 容 ・コロナウイルス感染防止のため無観客での開催</p> <p>○演奏会を録画し、DVDを作成し販売</p> <p>○演奏時間は1団体10分程度（出演団体数によって調整）</p> <p>5. 申し込み 8月31日（月）17:00まで</p>	<p>7月20日の常任理事会で確認した状況</p> <p>○小学校、中学校は7月から時間は短縮し、感染予防に十分しながら、ほぼ通常どおりの活動をしている。</p> <p>○高校は6月15日以降、時間は短縮し、感染予防を十分にしながら、ほぼ通常どおりの活動をしている。</p> <p>○人数にもよるが、合奏は短時間で実施しているところが多い。</p> <p>○一般は活動再開しているが、ほぼ個人練習。</p> <p>○中学校は8月に校内での発表会でシーズンを終える団体もある。9月、10月または3月に定期演奏会を実施する団体が多い。（時間や集客に制限をかけながら）</p> <p>○高校は9月、10月に定期演奏会を実施する団体が多い。（時間や集客に制限をかけながら）</p> <p>○一般は演奏会の予定はなし。</p> <p>○小学校は12月の釧路市合同発表会の実施を検討中。3月に演奏会を予定している団体が多い。</p>	<p>○北海道管楽器個人コンテスト、アンサンブルコンテストの開催有無がいつ決まるのか。</p> <p>札幌に集まっでの開催が難しくても、Web上での開催などを検討してはどうか。</p> <p>○北海道吹奏楽選抜演奏会は実施されるのか。実施されても今年は参加団体を出すことは難しい状況である。</p>	<p>○厳しい状況が続いておりますが、どうぞよろしく願いいたします。</p>

<p>北見地区</p>	<p>代替大会の企画を希望する声は加盟団体から頂きましたが、この先の状況が見えないこと、地区として取り組むと規模が大きくなり密を避けることが困難なことから、地区連盟としては企画しないことを地区常任理事会で確認しております。支部単位で何かできることがあればと、遠軽、網走、北見、紋別の4支部で検討して頂きたい旨のお話をしております。</p>	<p>6月の緊急事態宣言の解除後、各団体対策を考え活動を再開しております。部員数の多い学校では、外で合奏練習を行う等工夫していることも伺っています。6月の末からは、学校の玄関前で保護者を対象としたミニコンサートを実施する学校も出てきております。</p>	<p>地区としては、コンクールの中止判断により収入が激減したことから、支出を出るだけ抑える対策として、文書の発送を郵送からメール添付送信に協力していただけるようアドレスを集約しているところです。また、アンサンブルコンテストが無観客開催となった場合は、積立金の切り崩しが必要となってきます。</p> <p>3月の選抜演奏会について、北見地区は中高とも地区選抜バンドを結成しての参加を考えておりましたが、結成自体が中止にせざるを得なく、この状況が続けば単独参加の見直しも厳しい状況にあるかと考えてます。</p> <p>一般団体から、地区もしくは道から練習や演奏会開催のためのガイドラインを出して頂けたら活動を行いやすくなるのだが、...と言われたことがあります。学校団体は各学校長の判断によりますが、一般団体ではその判断基準が難しく、定期演奏会等は延期ではなく中止としている団体が多いようです。</p>	
<p>名寄地区</p>	<p>夏期に予定していました吹奏楽コンクールは中止いたしました。</p> <p>秋期に行っている楽器別の講習会は、現在実施に向けて検討中です。講師のご理解・ご協力を得ることができ、会場の確保や実施方法について感染防止に十分な配慮をした上で、実施することが可能かどうかを9月に判断する予定です。</p>	<p>全加盟団体に活動状況の報告をお願いし、以下のような状況を把握いたしました。</p> <p>中学・高校団体</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○密を避けるため、人数の制限や換気・消毒の徹底をしたうえで、すべての団体の活動を再開しています。</li> <li>○少人数の団体においては、換気等を行っただけで、通常通り活動する団体もあります。</li> <li>○人数が多い団体においては、個人・パート練習を中心として活動し、合奏を行う場合は、十分な距離がとれる体育館や多目的ホール、屋外等で実施しています。</li> <li>○スワブ、つば抜き用布など、感染リスクが高いものは、持ち帰って除菌するなど感染対策を行っています。</li> <li>○定期演奏会については、10月以降に実施を予定している団体が多い状況ですが、社会情勢等を考慮した上で実施について検討中です。</li> <li>○生徒の演奏を披露する機会がなく苦慮している状況ですが、校内など範囲を限定したミニコンサートなどを実施した団体もあります。</li> </ul> <p>大学団体</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○オンラインやオンデマンド授業が続き、新入生に会う機会が無く、新入生の確保に苦慮している状況です。</li> <li>○活動に制限が多く、全員そろっての活動や合奏はまだ先になりそうです。</li> </ul> <p>一般団体</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○活動は再開しているが、練習に参加する団員は少ないようです。</li> <li>○地域のイベントなどがすべて中止となり、演奏の場がない状況が続いているようです。</li> <li>○定期演奏会は、中止を決めている団体もありますが、今後の状況をみて開催を検討する団体が多いようです。</li> </ul>	<p>○加盟団体に演奏していただく機会を設けたいが、実施にあたっての制約が多く、現状として開催は難しいと感じています。</p>	
<p>留萌地区</p>	<p>①留萌地区吹奏楽連盟特別事業「小6・中3・高3を対象としたソロ・コンテスト」 令和2年9月26日(土) 開催予定</p> <p>②留萌管内 吹奏楽祭 令和2年11月1日(日) 開催予定</p>	<p>①現在、当連盟加盟の小・中・高については教育委員会から示されているガイドラインに基づき、飛沫感染防止措置を取り入れ、工夫しながら練習している。</p> <p>②学校行事(体育大会・文化祭・学校祭)の開催日が9月及び10月に集中しているため、定期演奏会については11月後半から12月に開催を予定している学校が多い。</p> <p>③一般団体については、練習会場の収容人数を定員の半数としているため、全員が揃っての練習については、ほぼ実施されていない。</p>	<p>①特にコンクールが中止となったため、当連盟では独自のソロ・コンテストを開催することとしたが、観客を制限し、感染予防対策には最善を尽くして実施したいと考えている。</p> <p>(他の地区で既に実施した事業があれば、対策面等で苦慮した点・工夫した取り組み等を横展開していただきたい)</p>	
<p>稚内地区</p>	<p>11月8日 稚内地区吹奏楽祭(コンクール代替事業)</p> <p>11月21日 稚内地区吹奏楽実技講習会</p>	<p>練習については、各団体に密にならないよう、できるだけ少人数での練習を行うようにします。定期演奏会は、各学校の実情に合わせて行う予定です。稚内市内のホールに入場制限がかかっているの、それに則った形での開催を予定しています。</p>	<p>コンクール代替事業については、コンクール形式では難しいが、吹奏楽祭形式ならできると、ということでも実施することになりました。また、定期演奏会を行う学校に、今年度限りですが、連盟より花を贈ることを検討しています。困っていることは特にありません。</p>	